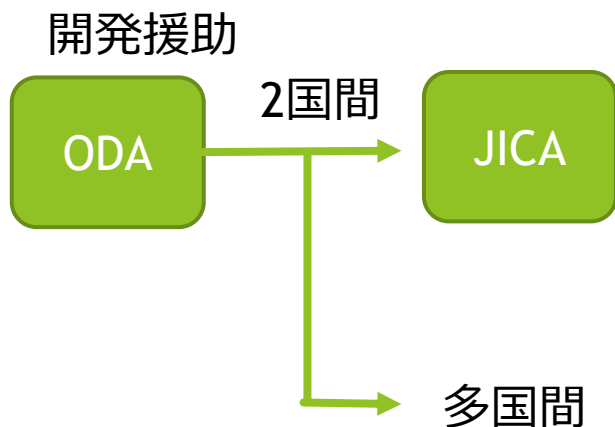


海外技術支援について

海外支援協力

JICA・ODA



技術協力

海外技術者派遣
直接の技術支援、教育

有償資金協力

円借款 低利子で資金貸与
大規模インフラ整備

無償資金協力

無償支援
学校など基本的インフラ

ボランティア

青年海外協力隊
シニア海外協力隊

枠組み	費用	主な取組
技術協力	2,077億円	専門家派遣、研修員受入
有償資金協力	14,858億円	電力、運輸交通、観光開発
無償資金協力	980億円	学校、農村開発、貧困対策
ボランティア		貧困問題、環境問題

JICAのエネルギー分野協力方針

日本の優れた技術の活用して、途上国のエネルギーの安定供給、持続的かつ安定的な発展に貢献

→日本経済への還元“日本を元気に”

重点分野

- 高効率火力（ガス、石炭）
- 水力、地熱、その他低炭素電源導入
- 送配電ロス低減
- 系統安定化（蓄電システム、天候予測、スマート化など）
- 省エネ促進等

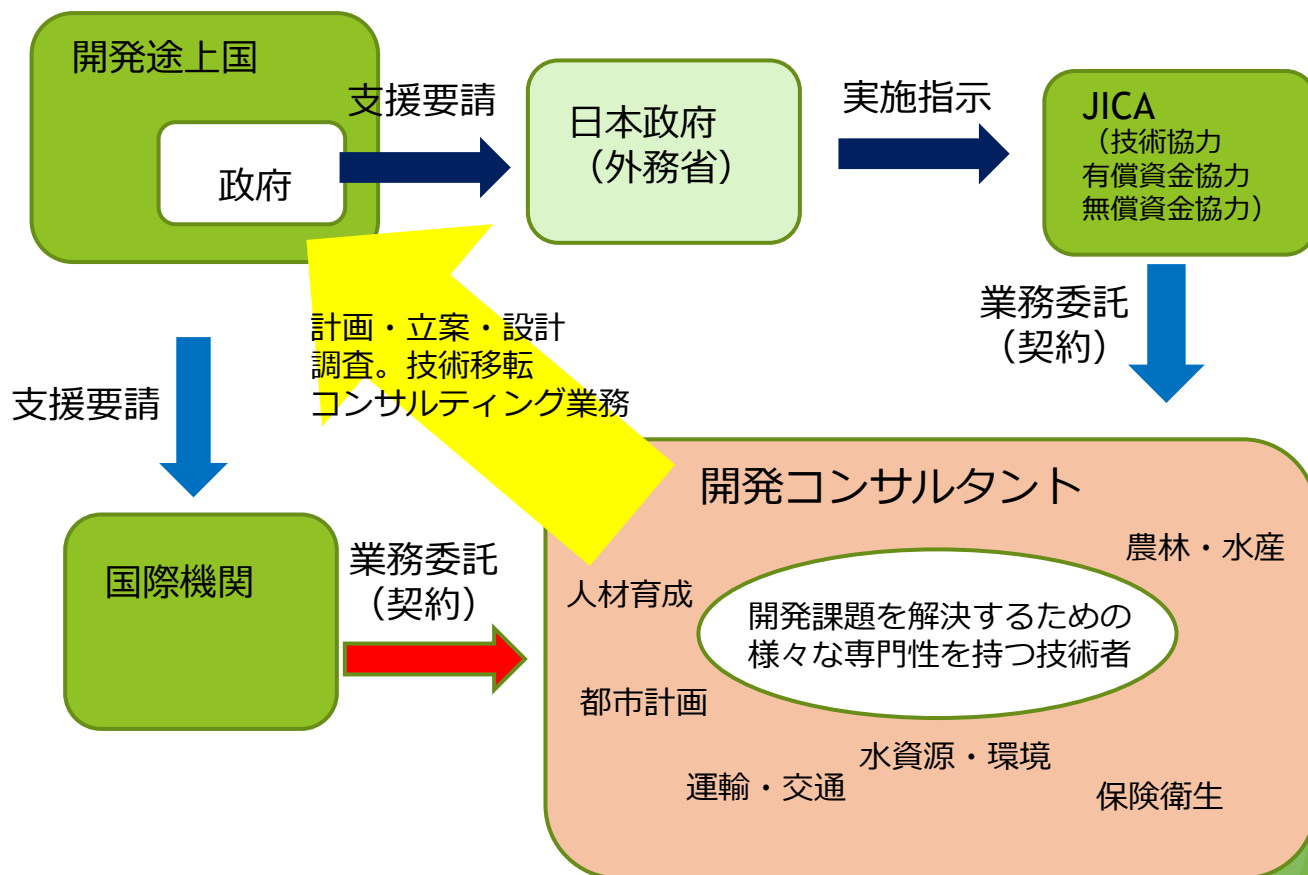
支援アプローチ

- 国家計画レベル（エネルギー・マスタープラン、最適開発計画）
- 基幹電源の開発（高効率火力、水力等）
- 基幹系統の整備（増強、延伸、低損失化、系統安定化）
- 人材育成（計画策定、技術基準、系統運営、メンテナンス）
- 電力アクセス向上（送電線延伸、オフグリッド地方電化）
- 新エネ、再エネ開発（燃料費削減、エネルギー自給、研究開発）

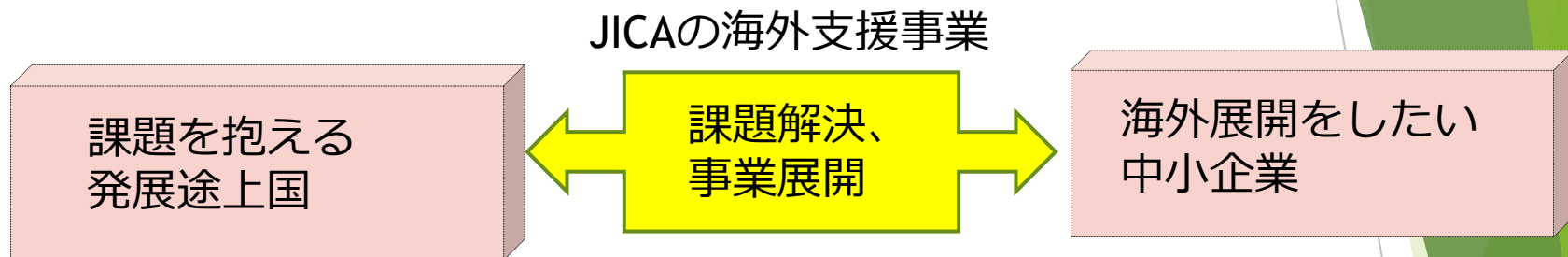
支援事業のスキーム

開発コンサルタント

インフラ整備、都市計画、農業開発、保険衛生、教育、人材育成など
様々な開発課題を解決するための専門性をもつ技術者
JICAが発注するプロジェクトを競争を経て受注し、実際に開発途上国の
現場で 計画立案、設計、技術移転の仕事を遂行



中小企業海外展開支援事業



環境
エネルギー
水処理
廃棄物処理
福祉
農業
医療
教育

基礎調査

情報収集、事業計画

案件化調査

技術の活用可能性

普及・実証事業

製品、技術の実証、普及

円借款のスキーム

